

交付償還運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「UBSブラジル株式ファンド」は、2018年3月12日をもちまして信託約款の規定に基づき償還させていただきました。

当ファンドは主としてブラジルの取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

第10期末（償還日 2018年3月12日）

償 還 価 額	6,724.84円
純 資 産 総 額	3,793百万円
騰 落 率 [*]	10.4%
分 配 金 合 計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBS
ブラジル株式ファンド

追加型投信／海外／株式

第10期（償還日2018年3月12日）
作成対象期間（2017年3月11日～2018年3月12日）

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア
イーストタワー

＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

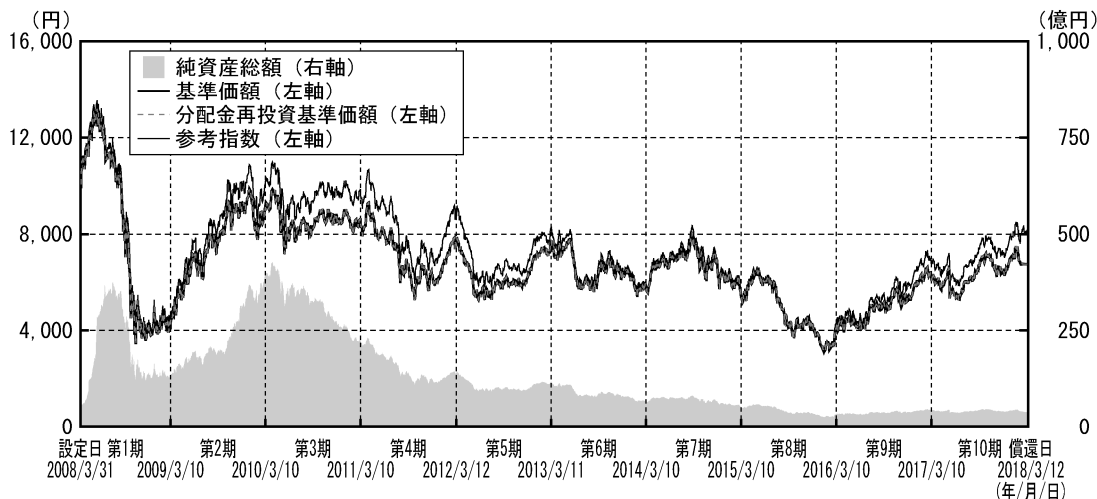
上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

運用経過

基準価額等の推移について

<基準価額等の推移（2008年3月31日～2018年3月12日）>



第10期首	: 6,091円
第10期末(償還日)	: 6,724.84円(既払分配金 0円)
騰落率	: 10.4%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

■当期（第10期）の基準価額は633.84円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は、+10.4%となりました。

<参考指数について>

参考指数のボベスパ指数（円換算ベース）は、当ファンドの投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載したものであり、ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標（ベンチマーク）ではありません。

※ボベスパ指数は、ブラジル株式市場の動向を示す代表的な指数です。ボベスパ指数は、サンパウロ証券取引所（以下「ボベスパ」）が所有する商標で、当ファンドの発行、後援、推薦、販売、もしくは販売活動を行うものではなく、またその運用につき一切の保証・責任を負うものではありません。また、ボベスパは、ボベスパ指数の運営管理上必要と認めるときは、当該指数の内容を変更する権利を有します。

基準価額の主な変動要因

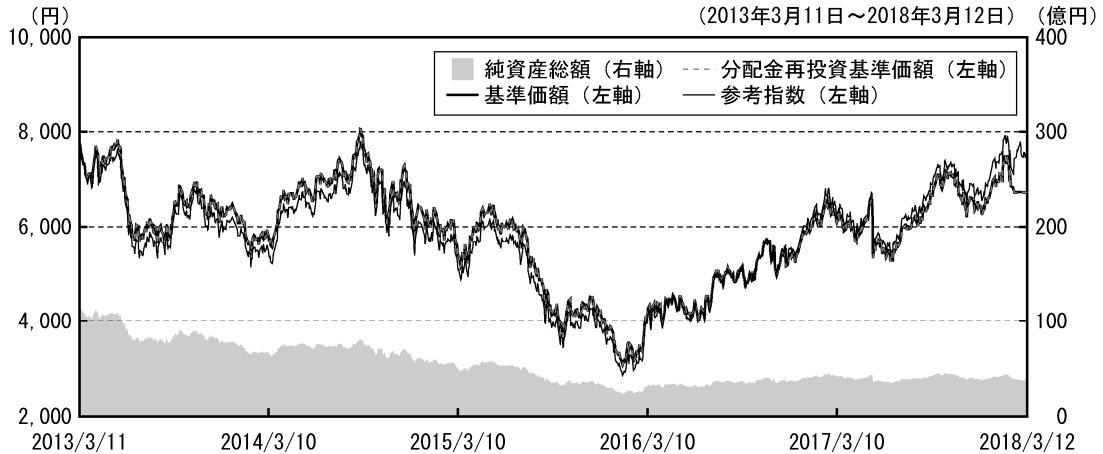
- 基準価額は、組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したことにより値上がりしました。
マザーファンドの基準価額の上昇要因は、組入株式の株価変動におけるプラス（上昇）要因が、為替変動などにおけるマイナス（下落）要因を上回ったことです。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2017/3/11～2018/3/12		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	119円	1.879%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は6,346円です。
（投信会社）	（62）	（0.977）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（52）	（0.814）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（6）	（0.087）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	9	0.140	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（9）	（0.140）	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	3	0.049	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（3）	（0.049）	有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用	9	0.150	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（7）	（0.116）	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	（1）	（0.023）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（0）	（0.008）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（0）	（0.002）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	140	2.218	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2013年3月11日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

(注4) 海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

	2013年3月11日 期初	2014年3月10日 決算日	2015年3月10日 決算日	2016年3月10日 決算日	2017年3月10日 決算日	2018年3月12日 償還日
基準価額 (円)	7,746	5,807	5,418	4,124	6,091	6,724.84
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 25.0	△ 6.7	△ 23.9	47.7	10.4
参考指数騰落率 (%)	—	△ 28.2	△ 6.2	△ 21.9	55.9	21.8
純資産総額 (百万円)	11,583	6,615	4,972	3,210	4,163	3,793

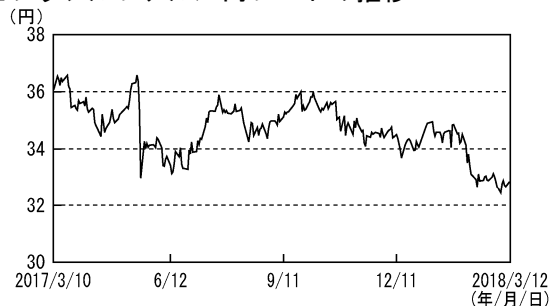
(注) 「分配金再投資基準価額騰落率」、「参考指数騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または期初からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

投資環境について

■ ブラジル株式市場

当期のブラジル株式市場は上昇しました。期初は、先進国での金融緩和縮小の動きや、国内政治の混乱と年金改革の遅れなどがマイナス材料となり、軟調な展開となりました。しかし、2017年6月下旬以降は国内景気の回復や構造改革の推進に加え、資源価格の安定、世界的な好況とそれに伴う新興国の企業景況感、および企業業績の改善を受け、上昇基調となりました。期末にかけては、政府が年金改革を先送りしましたが、新たに打ち出した経済政策や追加利下げ観測、堅調な資源価格などが好感され、上昇基調を維持して期末を迎えました。

■ ブラジルリアル／円レートの推移



当期のブラジルリアル／円相場は下落しました。期の前半は、ブラジル経済に底打ちの兆しが強まる一方、政治的混乱がマイナス材料となり、ブラジルリアル／相場は乱高下しました。期の後半は、世界的な好景気によるブラジル経済の押し上げ観測などが追い風となったものの、ブラジル年金改革の成立先送りが濃厚となる中、ブラジルリアルは対円で徐々に上値が抑えられる展開となりました。期末にかけては、世界的な株安を受けた投資家のリスク志向の後退を背景に円が買われ、結果的にブラジルリアル／円相場は期初比で大幅に下落した水準で期末を迎えました。

ポートフォリオについて

<当ファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、期を通じてUBSブラジル株式マザーファンド受益証券を高位に組入れ、実質的にブラジル企業の株式に投資を行いました。なお、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行っておりません。

<UBSブラジル株式マザーファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、ブラジル企業の株式等に投資を行い、ボトムアップ・アプローチをベースとしつつ、市場動向等の分析を加味してポートフォリオ構築を行いました。なお、期中の株式組入比率は概ね高位を維持しました。また、組入外貨建資産については為替ヘッジを行っておりません。

○期中の主な動き

ブラジル企業の株式への投資を通じて資産価値を最大化するべく、期初より運用を行いました。なお、当初予定通り2018年3月12日でファンドを償還することとなったため、保有銘柄の流動性や売却に伴う株価への影響、および償還に関わる一連の事務手続きに要する日数等も考慮し、同年2月上旬より複数回に分けて株式の売却を実施、3月初旬までには現金化を完了の上、償還日を迎えました。

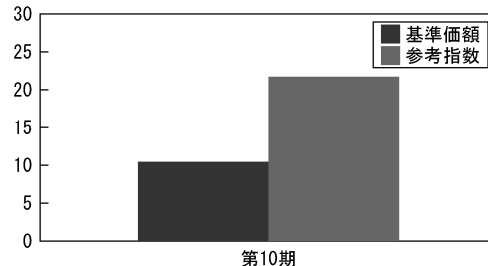
ベンチマークとの差異について

■当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークはありません。

右記のグラフは、当ファンドの基準価額と投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数：ボベスパ指数（円換算ベース））の騰落率の対比です。

<基準価額と参考指数の対比（騰落率）>

(%) (2017年3月11日～2018年3月12日)



(注) 基準価額の騰落率は分配金再投資ベース

分配金について

- 償還のため分配は行いませんでした。なお、第10期（償還期）までに信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いいたしております。

お知らせ

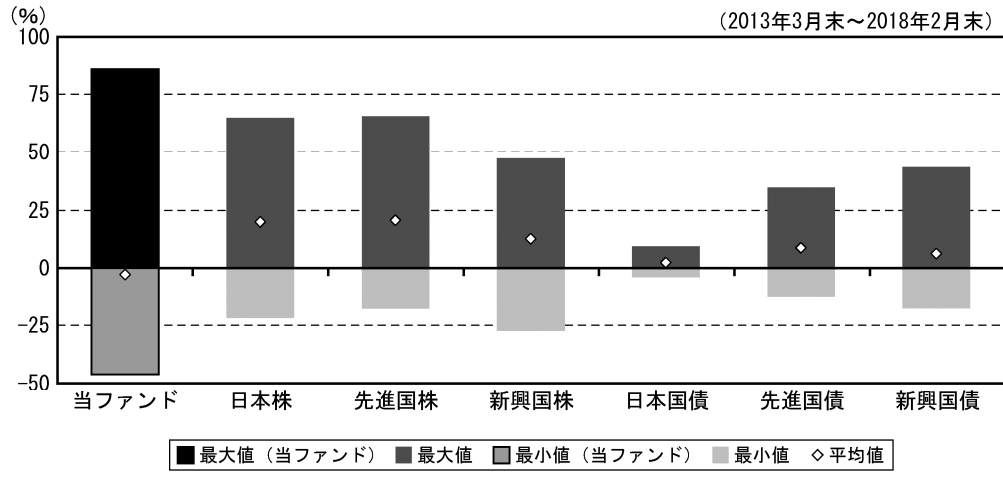
- 該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託設定日（平成20年3月31日）から平成30年3月12日まで	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてブラジルの取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を中心に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド ＜UBSブラジル株式ファンド＞	UBSブラジル株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド ＜UBSブラジル株式マザーファンド＞	ブラジルの取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。また、新規公開株へ投資する場合があります。
運用方法	ベビーファンド ＜UBSブラジル株式ファンド＞	マザーファンド受益証券の組入れについては高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	マザーファンド ＜UBSブラジル株式マザーファンド＞	運用にあたっては、主としてボベスパ指数（Bovespa Index）に採用されている企業の株式を中心に投資を行います。 ボトムアップ・アプローチによる個別銘柄の長期的キャッシュフロー予想をベースとしつつ、トップダウンで見るマクロ・市場動向に対する分析を加味してポートフォリオ構築を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 信託財産のリスク軽減のため、デリバティブ取引を行うことがあります。 UBS AG、UBSアセット・マネジメント（チューリッヒ）に、運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（原則毎年3月10日、休業日の場合には翌営業日）に、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わない場合があります。分配にあてなかった利益の運用については特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

※資金動向、信託財産の規模および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	86.1	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△46.1	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値	△ 2.9	20.2	20.6	12.8	2.3	8.4	6.0

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 2013年3月から2018年2月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

* 騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

* 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

■各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）

（注1）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

（注2）詳細は最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご覧ください。

ファンドデータ

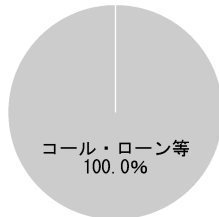
当ファンドの組入資産の内容

(2018年3月12日現在)

■組入上位ファンド（銘柄数：一）

償還時における有価証券等の組入れはありません。

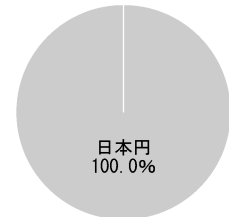
■資産別配分



■国別配分

償還時における有価証券等の組入れはありません。

■通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

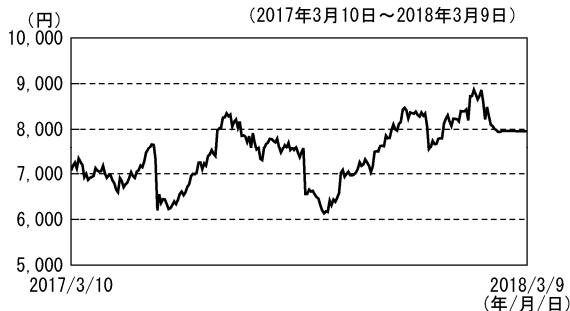
項目	第10期末（償還日） 2018年3月12日
純資産総額	3,793,948,041円
受益権総口数	5,641,690,180口
1万口当たり償還価額	6,724円84銭

(注) 当期（第10期）中における追加設定元本額は91,280,281円、同解約元本額は1,284,997,986円です。

組入上位ファンドの概要

<UBS ブラジル株式マザーファンド>
(2018年3月9日現在)

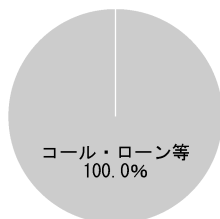
■ 基準価額の推移



■ 組入上位銘柄 (銘柄数: -)

償還時における有価証券等の組入れはありません。

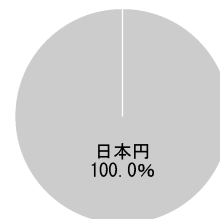
■ 資産別配分



■ 国別配分

償還時における有価証券等の組入れはありません。

■ 通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」はマザーファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国別配分」、「通貨別配分」はマザーファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国別配分」の比率はマザーファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 「国別配分」は、発行国または投資国を表示しております。

(注4) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書(全体版)」でご覧いただけます。

■1万口当たりの費用明細

項目	当期 2017/3/11~2018/3/9	
	金額	比率
売買委託手数料 (株式)	10円 (10)	0.140% (0.140)
有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.049 (0.049)
その他費用 (保管費用)	10 (10)	0.138 (0.138)
合計	24	0.327

※期中の平均基準価額は7,442円です。

(注1) 「1万口当たりの費用明細」は、マザーファンドの直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、2ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

※当マザーファンドの運用経過につきましては、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

- ・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
東証株価指数（TOPIX）に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社東京証券取引所に帰属します。
- ・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）
- ・MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
- ・NOMURA-BPI国債
NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。
- ・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）
FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- ・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）
JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。